

区自治協議会提案事業 事業評価書

南区自治協議会(全体会)

区分	内容
テーマ・事業名	南区まちづくり活動サポート事業 【事業費予算 1,500千円】
事業目的・概要	地域活動団体と連携することにより今まで以上に効果的な事業展開を図るため、南区区ビジョンまちづくり計画に掲げる様々な地域課題の解決につながる取り組みを、区内に主たる活動拠点を有する地域活動団体から1事業につき50万円以内で募集して事業委託する。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p>◆郷土愛に溢れる青少年育成事業(こどもたちのふるさと再発見)【白根第一中学校区青少年育成協議会】 小林小学校の児童・保護者を対象に、平成30年9月29日(土)、10月28日(日)の2回、大河津資料館、南区の農家等を訪問し、学習をすることにより、地域の歴史や文化などに触れた(延べ44名参加)。また、1月17日(木)小林地区の歴史等について説明員研修を実施した。</p> <p>◆うすい 大壁画【臼井地区コミュニティ協議会】 臼井商店街の住宅や店舗の外壁・シャッター3軒を借りて、地元の大学生から提案してもらった狸の婿入り行列を絵巻ふうにした図柄をもとに、7月～10月にかけて、地元中学生・大学生など延べ100人の協力により大壁画を描いて、10月の臼井地区祭りで発表した。</p> <p>◆「笹川邸」おもてなし事業【味方地区コミュニティ協議会】 重要文化財旧笹川家住宅(笹川邸)を大切に守り継いでいくため、この地域に伝わる食・文化・芸能等を再現して、小中学校とも連携し地域全体でおもてなしをする。 ・七夕飾り(6月～7月)370名参加、収穫祭(10月)250名参加、繭玉飾り(1月～2月)20名参加、雛壇飾り(2月～3月)20名参加、ひなまつりを楽しむ会(3月)60名参加、屋外清掃活動(8月)56名参加、大掃除・すす払い(12月)52名参加、ホタルが生息する中堀の復活(9月～3月)</p> <p>◆白根商店街空き家解消・誇れる地元発信事業【しろね大風タウンガイド】 歴史的な町屋をテーマにした大学教授による講演会(平成30年12月13日(木)開催、46名参加)、「しろねをしろーね新聞」の発行やまちあるきイベントの開催を通じて、白根の貴重な町屋群などの魅力を伝え、発信していくことによって地域の方の関心を高め、町屋群の保存につなげる。</p>
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティ協議会等、様々なアイデアや能力を有する地域活動団体と連携することにより、提案事業の幅が広がり、今まで以上に効果的な事業展開が期待できる。 ・区内の様々な地域活動団体から事業を募集することにより、自治協議会のPRにつながるのと同時に、応募団体の活性化にも寄与するのではないかとと思われる。 ・様々な事業提案や3月の本会議での実施報告を受けることで、今後の自治協議会活動のヒントや刺激となる効果が期待される。 ・今年度採択となった4団体が、今後、それぞれの活動のなかで今回の事業を継続・発展させるようお願いしたい。
備考	